

市民が主役、市民がつくる
“いなべのまち!”

いなべ市 市民活動センターだより

第59号
2024年3月



発行・編集 NPO法人いなべ市民クラブ
〒511-0205 員弁町笠田新田111
☎74-5806
HP <https://inabeshiminkatu.jimdofree.com>

メンバー募集

あげきっ子民謡保存会

今年で結成20周年になります。保育園児から高校生までの会員があり、年齢に合わせた唄、踊り、三味線、和太鼓などの練習があります。見学や体験はいつでも可能です。

活動日 金曜日(月3回程度) 19:00～20:00
場所 赤神会館(北勢町阿下喜)
問 ☎72-2674 / 090-4265-9086 (森嶋)



メンバー募集

民謡寿会

市内や東員町でのイベント、施設などで、三味線・尺八・太鼓・鉦の伴奏で民謡を唄い、交流を深めています。老若男女問わず、大歓迎です。ぜひ一度お問い合わせください。

活動日 毎週火曜日 13:00～15:30
場所 東員町笹尾東四丁目集会所
問 ☎74-3346 / 090-2682-5681 (辻)

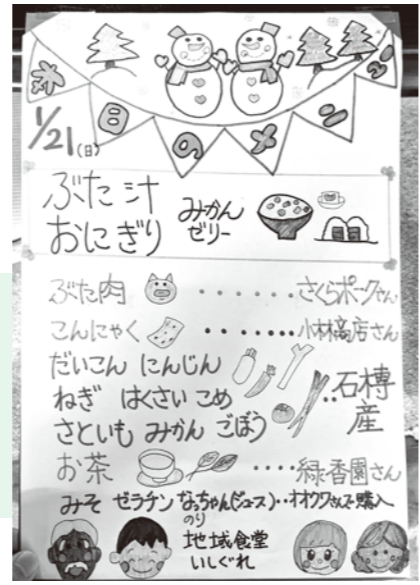


新しい団体を紹介します

●地域食堂いしぐれ

石榑地区の子どもや子育て世代、高齢者の居場所づくりや世代間交流の場づくりを目指した食堂を運営する。

～1月21日(日)に初めての地域食堂いしぐれが開かれました～
この日はあいにくの天気でしたが、家族連れや高齢者でにぎわいました。キッズスペースにはおもちゃも用意され、子どもたちが喜んで遊んでいました。地域の方が食事をしながら、話が弾む様子も見られました。



Let's join us! ボランティア募集

いなべ市市民活動センター

市民活動センターは、市民活動やボランティアを始めたい方、また、すでに活動している方の相談場所です。“住みやすいまち”を実現するために、みなさんの活動をサポートします。
★活動したい人と仲間を求めている団体をつなぎます
★情報の受発信をします
★印刷機が利用できます
★wi-fi完備
☎74-5806 (FAXはありません)
E-mail i.shiminkatu@m7.cty-net.ne.jp



Instagram



その時、あなたは何をしていましたか? ～令和6年能登半島地震～

2024年1月1日に発生した能登半島地震は、マグニチュード7.6で最大震度7を記録しました。活断層による地震発生時には、いなべ市でも最大震度7が予想されています。(いなべ市防災ガイドブックより)
その時は、いつも突然やってきます。いま一度、地震による災害を自分事として考えてみませんか?



(いなべ市提供)

～まずは、家の中を見渡し、家具の配置や、物の置き場を確認してみましょう。～

- 人が家具の下敷きにならないように、家具を配置していますか?
- 高いところに置いてある物、落ちてきて危険な物はありませんか?
- 家の中に、自分の身を守れそうな場所がありますか?

〈まずは、命を守るために家具を固定する、家の耐震化を進めるなどの対策をしましょう。〉

～命が助かったら次は、1週間を生き延びるために必要な備えを考えましょう。～

もしも…

電気が止まったら?

- 電気製品や充電が必要なものが使えなくなります。
- 街灯や照明器具が使えず、夜は真っ暗になります。
- 冷暖房や冷蔵庫が使えなくなります。

水道が止まったら?

- お風呂、炊事、洗濯が満足にできなくなります。
- 水洗トイレが使えず、仮設トイレが必要になります。
- 飲料水に困る可能性があります。

ガスが止まったら?

- お湯や料理が作れなくなります。
- ガスを使った暖房器具が使えなくなります。
- ガスを使ってお風呂が沸かせなくなります。

道路が使えなくなったら?

- 道路の陥没や建物の倒壊により、交通は一時的にマヒ状態になります。
- 物資の輸送および流通経路が遮断されるおそれがあります。

(いなべ市防災ガイドブックより)



(いなべ市提供)

また、地震発生時に必ず家にいるとは限りません。職場や旅行中、電車の中や移動中の車内で災害に遭遇するかもしれません。地震発生時刻も、就寝中の真夜中や、慌ただしい朝方、家族がバラバラに過ごしている日中など、あらゆる時間が考えられます。暑い夏や雪の降る冬など、季節も問わず地震は発生します。

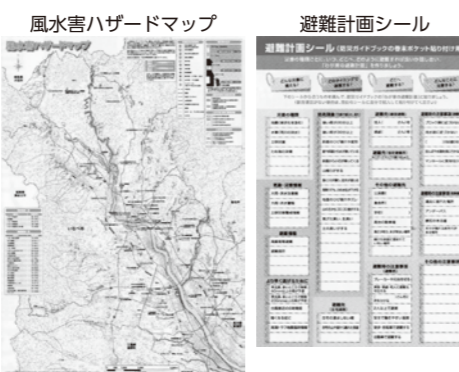
あらゆる状況の「もしも…」を想像し、家族や地域で何ができるかを話し合ってみましょう。

災害時は、消防には消防の、警察には警察の、市役所には市役所の、仕事や役割があります。私たち市民が、それらの仕事を代わってすることはできません。しかも、皆が被災者になり得るのです。

「自分たちにできることは、自分たちです」、「自分の命は自分で守る」という意識を市民全員が持つことが大切です。



(防災ガイドブックの巻末ポケットに収納)



2021年4月発行の「いなべ市防災ガイドブック」(全戸配布済み)には、いなべ市で起きる災害、在宅避難や避難所生活、生活再建についてもわかりやすく掲載されています。また、各町ごとのハザードマップや避難計画シールも添付されています。家族や地域で話し合う際に、ぜひご活用ください。

いなべ市市民活動センターでは、令和6年能登半島地震災害支援募金箱を事務所に設置しています。募金は全額を寄付します。皆様のご協力をお願いします。

また、2月10日(土)に、いなべ防災ボランティアの会と共同で、スーパーセンターオークワいなべ店前で街頭募金活動を行いました。集まった78,418円は全額、中日新聞社会事業団「令和6年能登半島地震義援金」に寄付しました。

皆さんのあたたかいご支援、ありがとうございました。



市民活動掲示板

認知症ケアに関する講演会 ～認知症の私が伝えたいこと～

講演者 下坂 厚さん
1973年京都府出身。2019年に46歳で若年性アルツハイマー型認知症を発症。現在は、介護施設ケアワーカーを経て、同じ法人の本部で広報担当として勤務。

日時 3月17日(日) 13:30～15:00 (受付 13:00～)

場所 大安公民館

申込方法 電話もしくは申込フォームから申し込み

主催 NPO法人快生教学会
問い合わせ ☎37-7062



申込フォーム



第3回竜ヶ岳山麓散策 早春の息吹と木の芽時を味わう会

講師 坪井 諒介さん(藤原岳自然科学館)
日時 3月30日(土) 9:00～14:30 ※雨天中止
集合場所 旧国道421号線ゲート前
定員 20人程度(小学生以下は保護者同伴)
参加費 300円(保険代含む)
申込方法 3月25日(月)までに、氏名・年齢・電話番号を記入してメール(m-ymaoka@cty-net.ne.jp)、または電話(☎080-3077-5144 諸岡)で申し込み。定員に達し次第、受付終了。
持ち物 弁当、水筒、ザック、タオル、軍手など。当日の朝の検温とマスク着用をお願いします。※詳しくはNPO法人竜の森林のホームページで確認してください。
主催 NPO法人竜の森林



竜の森林HP

楽しみの会

子どもから高齢者まで地域に住む人ならだれでも参加できる「体験型みんな食堂」です。お弁当作りを体験したり、ゲームや工作をして世代間の交流を図っています。ぜひ、お越しください。

開催日 偶数月の第1日曜日
時間 10:00～12:00
(受付終了11:30)
場所 高柳コミュニティセンター
対象 近隣住民(定員50人)
問い合わせ ☎090-7954-9148 (小林)



Instagram

メンバー募集

桐林太鼓

2014年に発足し、現在は80代から小学生の老若男女が活動しています。桐林太鼓では、一緒に演奏してくれるメンバーを募集しています。また、出演依頼、見学、体験も随時受付しています。

活動日 毎週土曜日 19:30～21:00
場所 いなべ市ボランティア活動センターたんぼぼ(変更になる場合があるので事前に要連絡)
問い合わせ Instagramのダイレクトメッセージへ



Instagram

リコーダーアンサンブルがあちやんズ&マミーズ

とても手軽な楽器、リコーダーを使ってアンサンブルを楽しみましょう。メンバーも募集しています。詳しくはお問い合わせください。

〈出演予定〉
3月31日(日) うりぼう20周年参加
5月11日(土) ほんわかと出前コンサート(いこい)
5月12日(日) イナムジカ5周年コンサート参加

活動日 月2回(日曜日) 13:30～15:30
場所 北勢市民会館 リハーサル室
問い合わせ ☎090-8327-3786 (水元)



メンバー募集

つちっここの会

17名の会員で生ごみを使った堆肥を作っています。若い人も大歓迎です。堆肥を使えば安心・安全でおいしい野菜が作れ、美しい鮮やかな花も咲きます。体験学習や見学もできます。

活動日 毎週土曜日の午前中
場所 大安堆肥センター
問い合わせ ☎74-2425 / 090-3951-6503 (渡邊)

